



救急車が来るまでに、用意しておくと便利なもの。

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬
(おくすり手帳)

乳幼児の場合はさらに

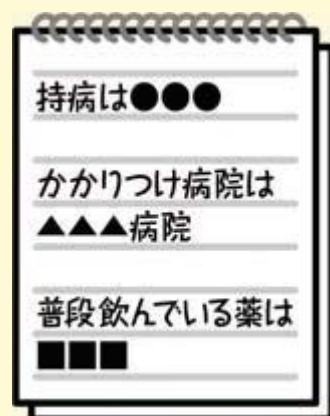
- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- ほ乳瓶
- タオル



救急車が来たら、こんなことを伝えて下さい。

- 事故の状況や体調が悪くなってから
救急隊が到着するまでの様子やその変化
- おこなった応急手当の内容
- 具合の悪い方の情報

持病、かかりつけの病院やクリニック、
普段飲んでいる薬、医師の指示など
- 持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、
日頃からメモにまとめておくと便利です。



- 本資料は、緊急度が高い（赤に該当）ことが予測され、すぐに救急車を呼んでほしい症状のうち、特に知っててほしい症状をまとめています。
- ここに掲載がない症状等については、救急受診ガイド2014年版をご覧ください。
- 救急受診ガイド2014年版は左ページの2次元バーコードまたは、消防庁ホームページへアクセスしてください。
- 緊急度とは様々な症状等を赤、黄、緑に分類し、医療機関を受診するための手段と受診する目安を示したものです。

赤 『救急車を呼びましょう』

黄 『今すぐに医療機関を受診しましょう』

緑 『医療機関を受診しましょう』